

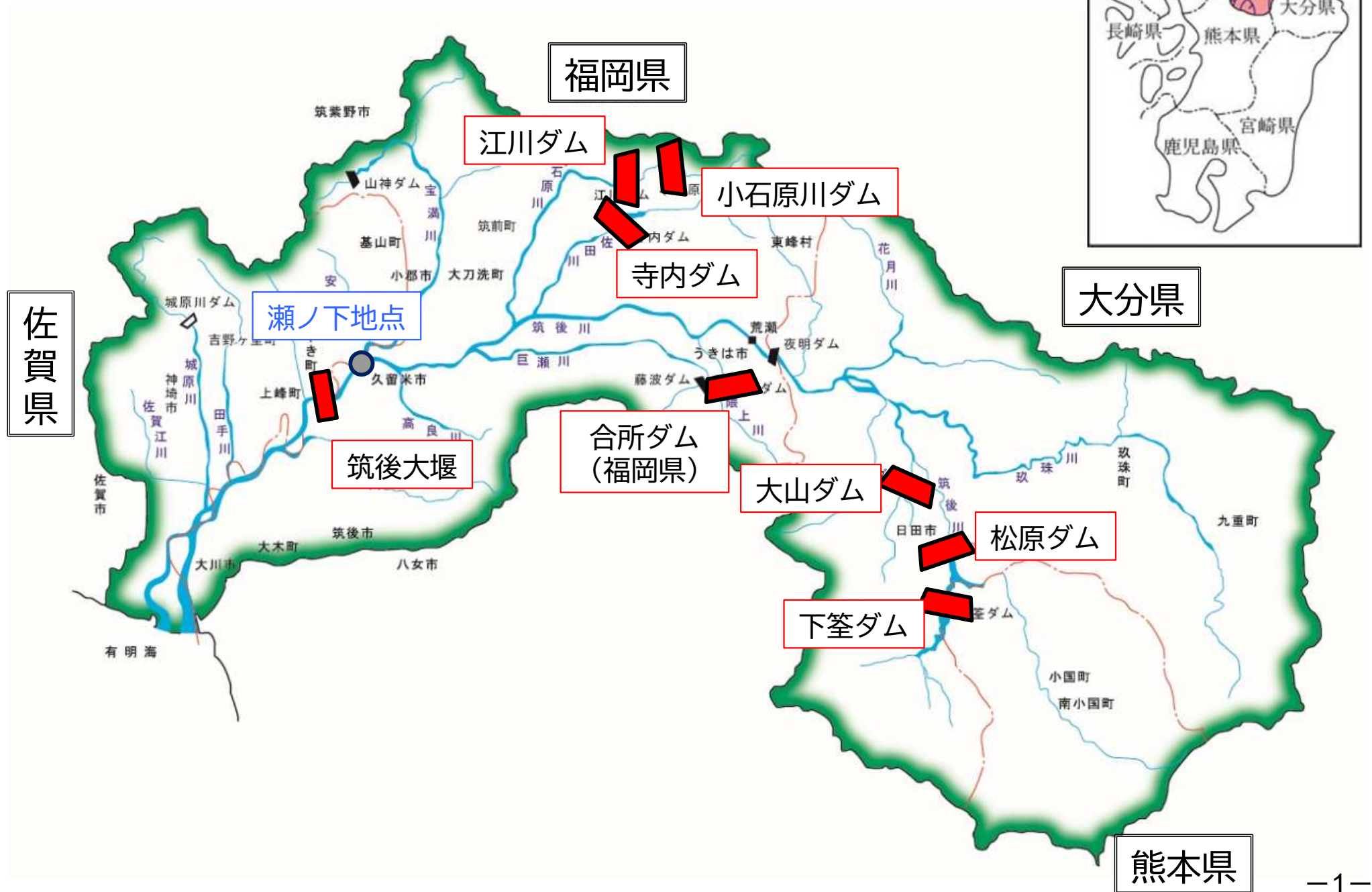
令和 7 年度第 2 回筑後川水系渇水調整連絡会 幹事会

筑後川の水状況について

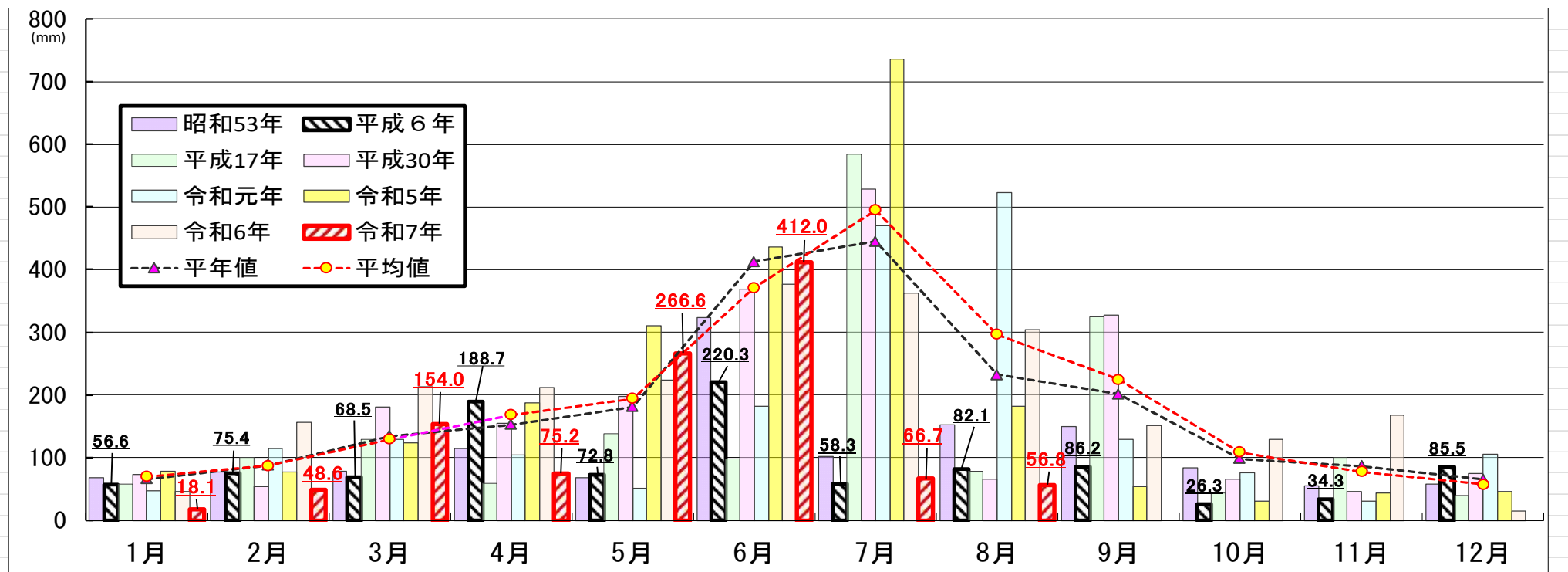
令和7年8月 8 日

筑後川水系渇水調整連絡会
事務局

筑後川流域内施設位置図



筑後川水系 瀬ノ下上流域平均雨量



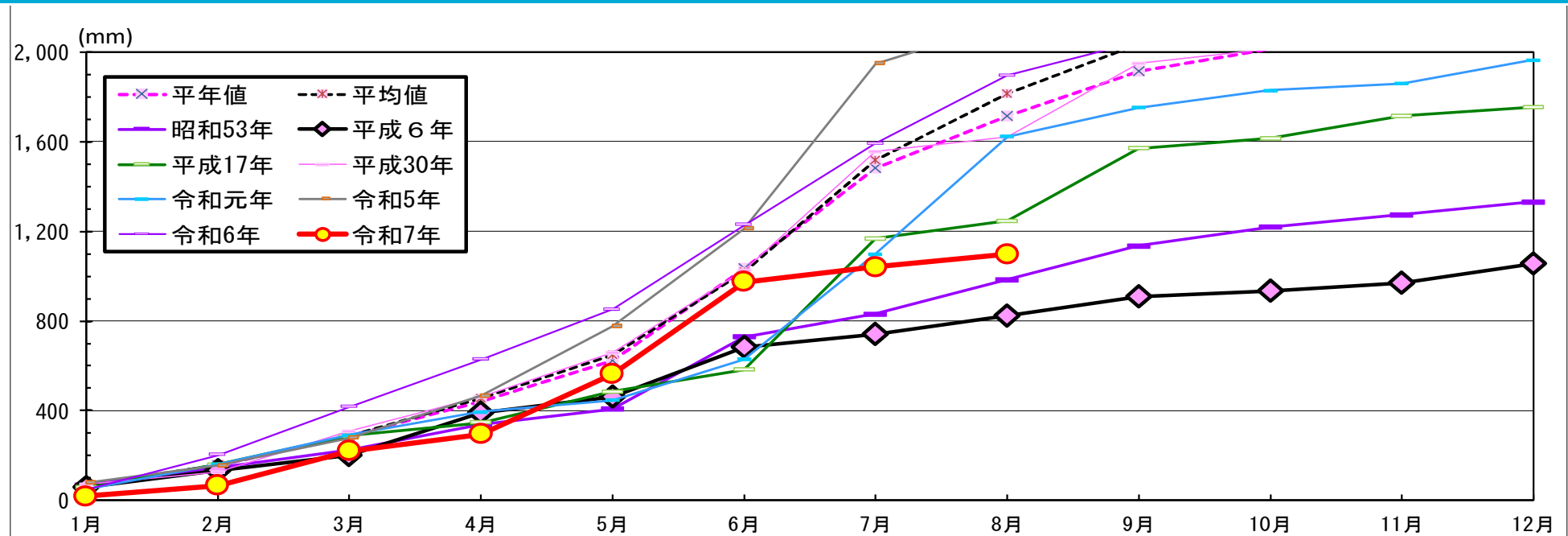
月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平年値	66.2	87.9	134.7	152.9	181.5	412.5	445.1	232.6	201.3	98.0	86.6	65.4	2,164.8
平均値	69.7	87.5	129.5	168.1	194.3	371.2	495.1	296.5	224.5	108.8	77.4	57.3	2,228.2
昭和53年	68.0	76.9	78.9	115.1	68.2	323.2	102.0	152.3	150.1	84.0	55.6	57.4	1,331.7
(平年比)	102.8%	87.5%	58.6%	75.3%	37.6%	78.4%	22.9%	65.5%	74.6%	85.7%	64.2%	87.7%	61.5%
平成6年	56.6	75.4	68.5	188.7	72.8	220.3	58.3	82.1	86.2	26.3	34.3	85.5	1,055.0
(平年比)	85.6%	85.8%	50.8%	123.4%	40.1%	53.4%	13.1%	35.3%	42.8%	26.8%	39.6%	130.6%	48.7%
平成17年	58.2	100.9	129.2	59.4	137.5	98.4	583.7	78.2	324.7	43.3	100.5	39.0	1,753.0
(平年比)	88.0%	114.8%	95.9%	38.9%	75.8%	23.9%	131.1%	33.6%	161.3%	44.2%	116.0%	59.6%	81.0%
平成30年	73.9	54.0	180.6	154.6	197.1	368.4	528.1	65.2	327.3	65.6	46.1	74.7	2,135.6
(平年比)	111.7%	61.4%	134.0%	101.1%	108.6%	89.3%	118.6%	28.0%	162.6%	66.9%	53.2%	114.1%	98.7%
令和元年	47.6	114.2	129.2	104.7	51.5	182.8	469.5	523.7	129.1	76.0	30.5	105.2	1,964.0
(平年比)	72.0%	129.9%	95.9%	68.5%	28.4%	44.3%	105.5%	225.1%	64.1%	77.5%	35.2%	160.7%	90.7%
令和5年	78.4	77.0	123.7	187.1	310.3	436.4	735.3	182.3	53.3	30.6	43.8	46.3	2,304.5
(平年比)	118.5%	87.6%	91.8%	122.4%	171.0%	105.8%	165.2%	78.4%	26.5%	31.2%	50.6%	70.7%	106.5%
令和6年	46.1	156.6	213.4	212.0	223.2	376.7	362.3	304.5	151.6	129.2	168.4	14.6	2,358.6
(平年比)	67.8%	203.6%	270.5%	184.2%	327.3%	116.6%	355.2%	199.9%	101.0%	153.8%	302.9%	25.4%	177.1%
令和7年	18.1	48.6	154.0	75.2	266.6	412.0	66.7	56.8	0.0	0.0	0.0	0.0	1,098.0
(平年比)	27.4%	55.3%	114.3%	49.2%	146.9%	99.9%	15.0%	24.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.7%

※平年値は、1991～2020年(30年間)の平均値、

平均値は2015～2024(直近10年)の平均値

※九州地方整備局調べ

筑後川(瀬ノ下上流域)平均累加雨量図



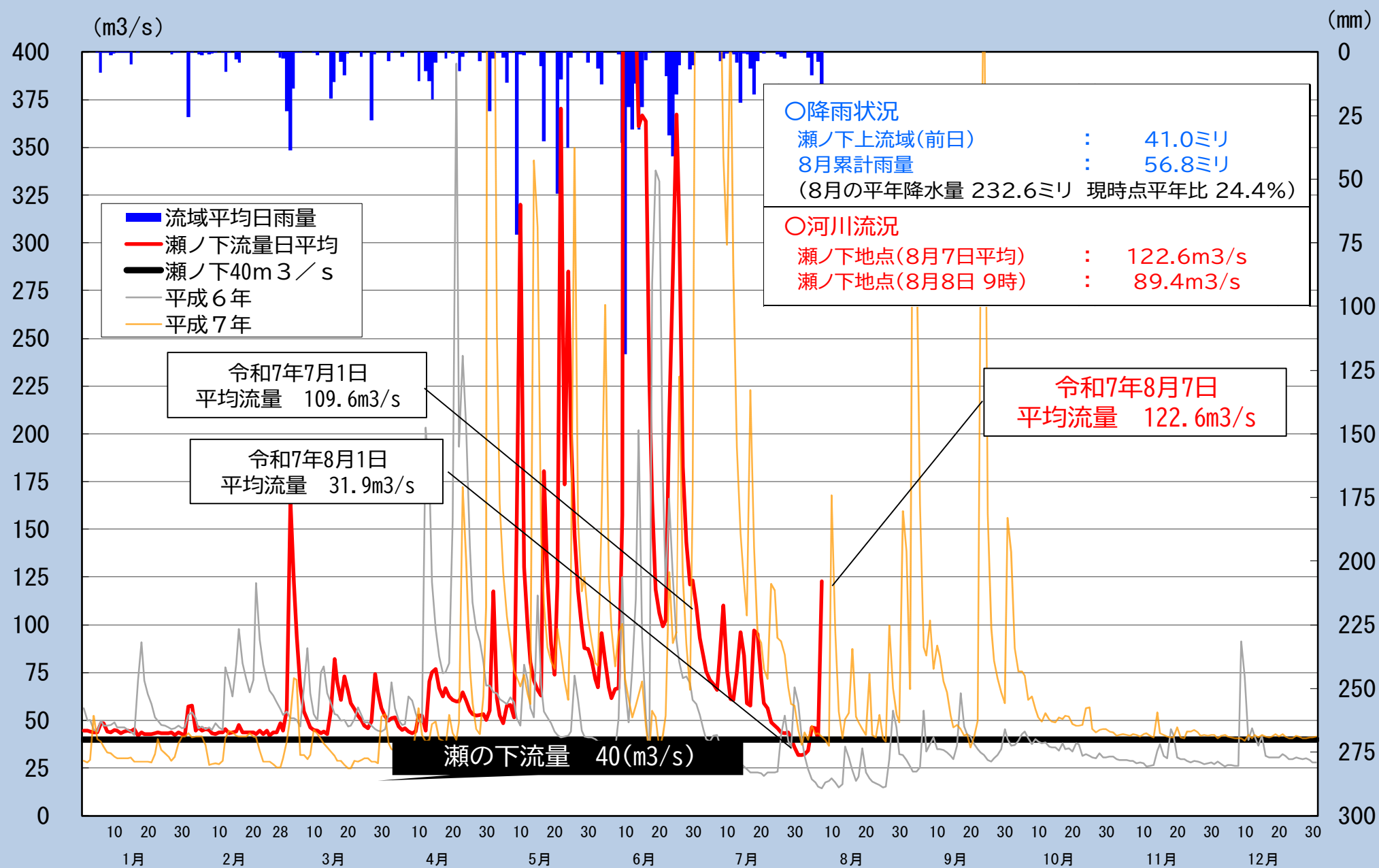
月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平年値	66.2	154.1	288.8	441.7	623.1	1,035.6	1,480.7	1,713.3	1,914.7	2,012.7	2,099.3	2,164.8	2,164.8
平均値	69.7	157.2	286.7	454.8	649.1	1,020.3	1,515.4	1,811.9	2,036.4	2,145.2	2,222.6	2,279.9	2,279.9
昭和53年 (平年比)	68.0 102.8%	144.9 94.1%	223.8 77.5%	338.9 76.7%	407.1 65.3%	730.3 70.5%	832.3 56.2%	984.6 57.5%	1,134.7 59.3%	1,218.7 60.6%	1,274.3 60.7%	1,331.7 61.5%	1,331.7 61.5%
平成6年 (平年比)	56.6 85.6%	132.0 85.7%	200.5 69.4%	389.2 88.1%	462.0 74.1%	682.3 65.9%	740.6 50.0%	822.7 48.0%	908.9 47.5%	935.2 46.5%	969.5 46.2%	1,055.0 48.7%	1,055.0 48.7%
平成17年 (平年比)	58.2 88.0%	159.1 103.3%	288.3 99.8%	347.7 78.7%	485.2 77.9%	583.6 56.4%	1,167.3 78.8%	1,245.5 72.7%	1,570.2 82.0%	1,613.5 80.2%	1,714.0 81.6%	1,753.0 81.0%	1,753.0 81.0%
平成30年 (平年比)	73.9 111.7%	127.9 83.0%	308.5 106.8%	463.1 104.9%	660.2 105.9%	1,028.6 99.3%	1,556.7 105.1%	1,621.9 94.7%	1,949.2 101.8%	2,014.8 100.1%	2,060.9 98.2%	2,135.6 98.7%	2,135.6 98.7%
令和元年 (平年比)	47.6 72.0%	161.8 105.0%	291.0 100.8%	395.7 89.6%	447.2 71.8%	630.0 60.8%	1,099.5 74.3%	1,623.2 94.7%	1,752.3 91.5%	1,828.3 90.8%	1,858.8 88.5%	1,964.0 90.7%	1,964.0 90.7%
令和5年 (平年比)	78.4 118.5%	155.4 100.9%	279.1 96.6%	466.2 105.6%	776.5 124.6%	1,212.9 117.1%	1,948.2 131.6%	2,130.5 124.3%	2,183.8 114.1%	2,214.4 110.0%	2,258.2 107.6%	2,304.5 106.5%	2,304.5 106.5%
令和6年 (平年比)	46.1 69.7%	202.7 131.6%	416.1 144.1%	628.1 142.2%	851.3 136.6%	1,228.0 118.6%	1,590.3 107.4%	1,894.8 110.6%	2,046.4 106.9%	2,175.6 108.1%	2,344.0 111.7%	2,358.6 109.0%	2,358.6 109.0%
令和7年 (平年比)	18.1 27.4%	66.7 43.3%	220.7 76.4%	295.9 67.0%	562.5 90.3%	974.5 94.1%	1,041.2 70.3%	1,098.0 64.1%	#N/A #N/A	#N/A #N/A	#N/A #N/A	#N/A #N/A	1,098.0 50.7%

※平年値は、1991～2020年(30年間)の平均値、

平均値は2015～2024(直近10年)の平均値

※九州地方整備局調べ

瀬ノ下日平均流量・瀬ノ下上流域平均雨量（速報値）



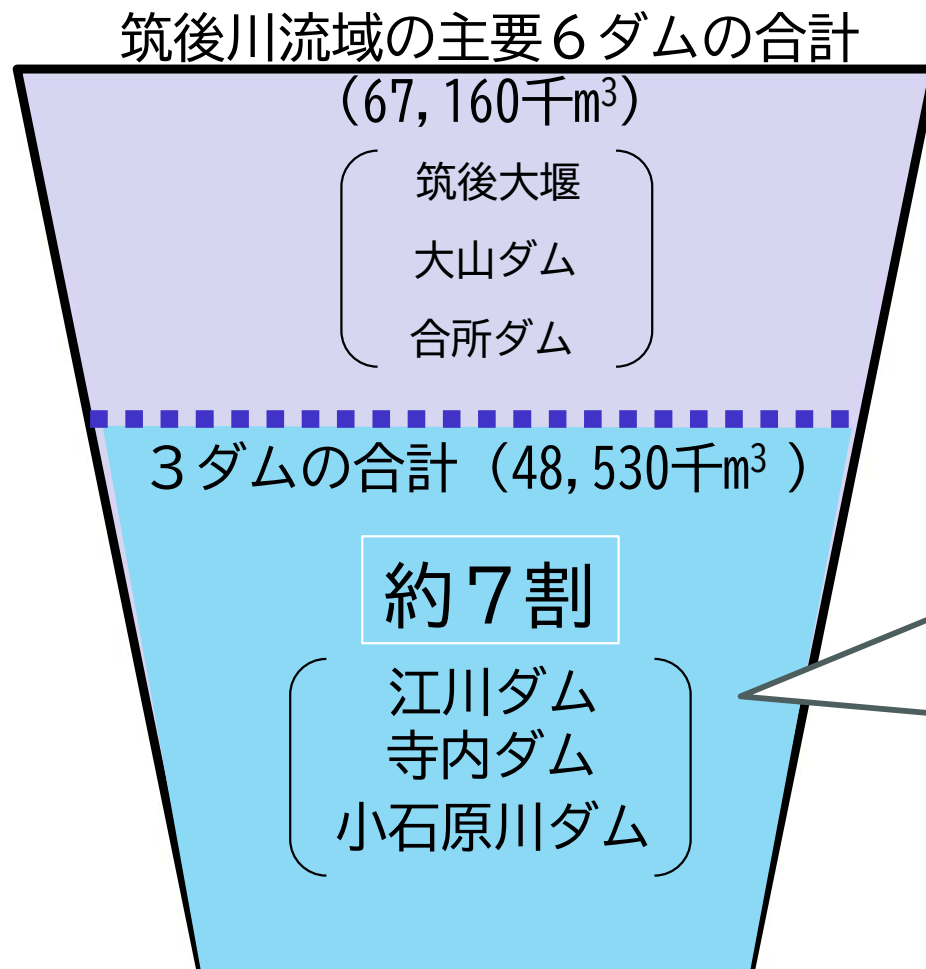
筑後川の水利用の状況①

○ 筑後川の水は農業用水のほか、工業用水、水道用水、発電用水に広域的かつ多目的に利用されている。



筑後川の水利利用の状況

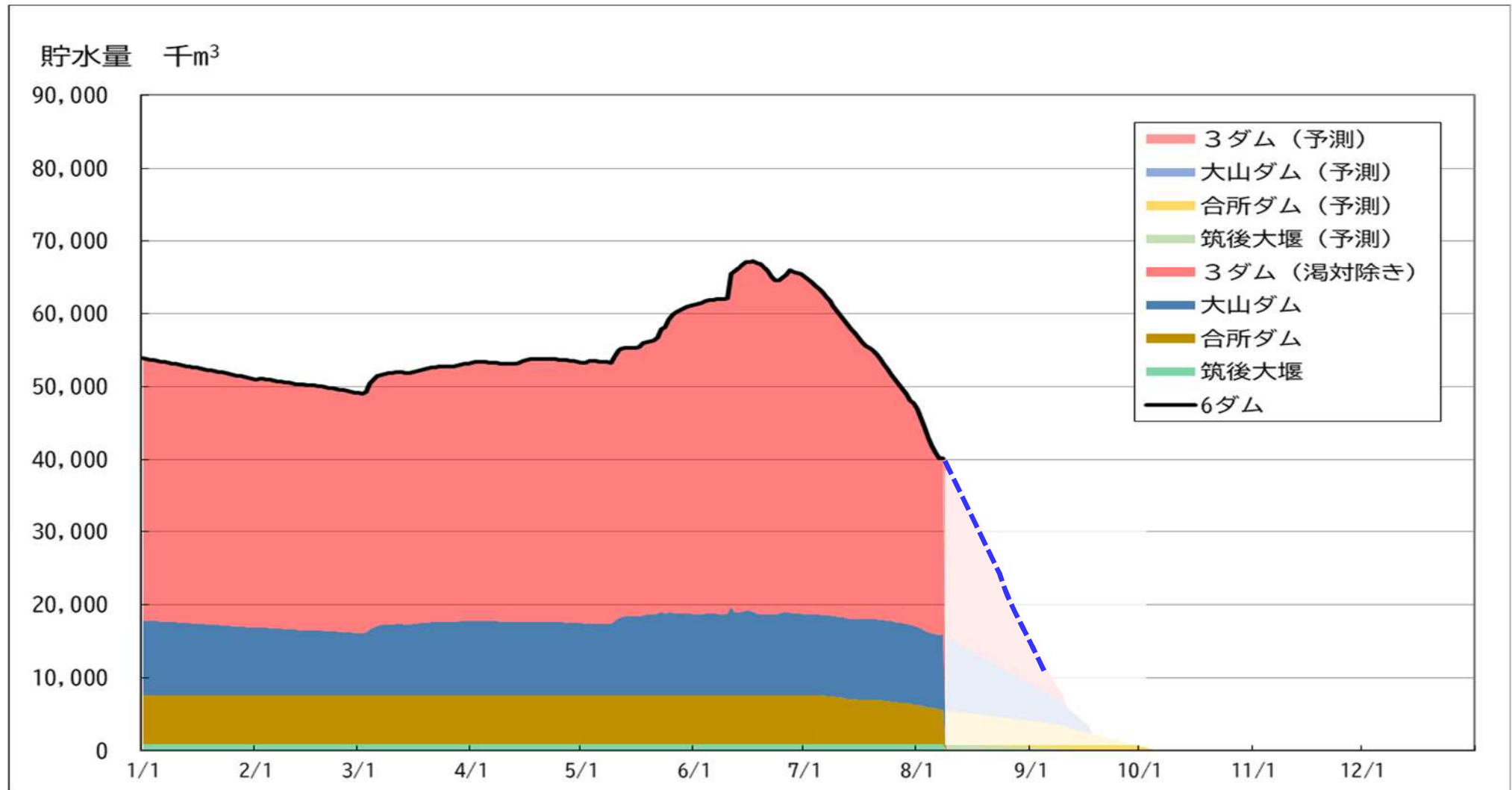
- 筑後川水系の主要 6 ダムの利水容量（農業用水・都市用水・不特定用水）は、67,160千 m^3 。このうち、約7割（48,530千 m^3 ）を江川ダム・寺内ダム・小石原川ダムが占め、広域的な水瓶の役割を担っている。



- 福岡市、朝倉市
- 福岡地区水道企業団
- 福岡県南広域水道企業団
- 佐賀東部水道企業団
- 鳥栖市
- うきは市
- 両筑平野用水

※ 渇水対策容量を除く

6ダム（江川・寺内・小石原川・大堰・合所・大山）貯水量変化図



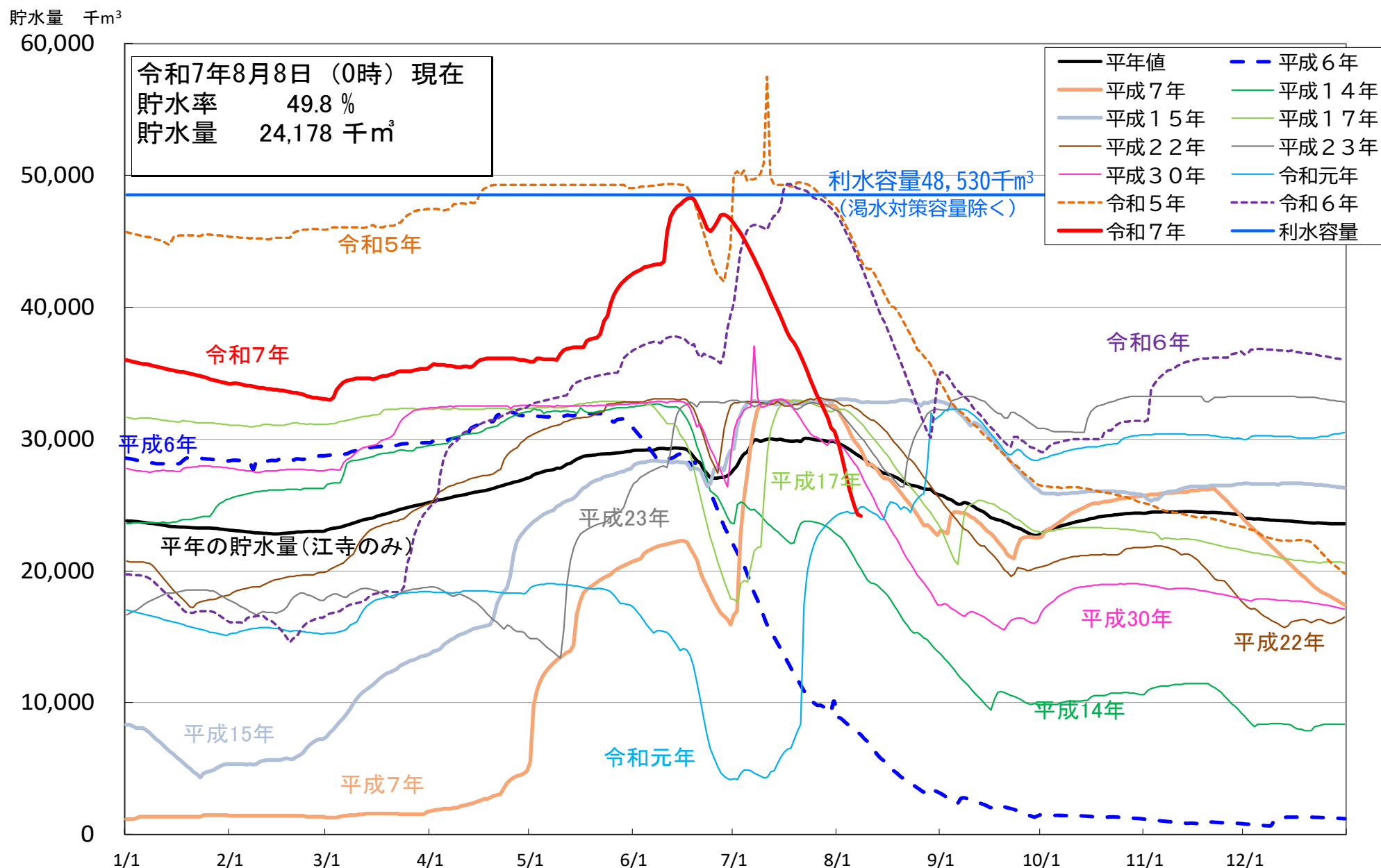
8月8日0時時点

- ・3ダム計：24,177(千m³)/48,530(千m³) **49.8%**
- ・大山ダム：10,275(千m³)/11,000(千m³) **93.4%**
- ・合所ダム：4,691(千m³)/6,700(千m³) **70.0%**
- ・筑後大堰：930(千m³)/930(千m³) **100.0%**
- ・6ダム計：40,073(千m³)/67,160(千m³) **59.7%**

■検討条件

- 流況（ダム流入量、残流入域）：H6年の実績流況 ※朝倉3ダム
- 農水取水量：改良区配水計画（R7.7.25用水調整委員会）10/1農水落水
- 都市用水：直近の平均取水量
- 筑後川本川補給（特定/不特定）：特定補給・不特定補給考慮（補給量は8月1日時点）

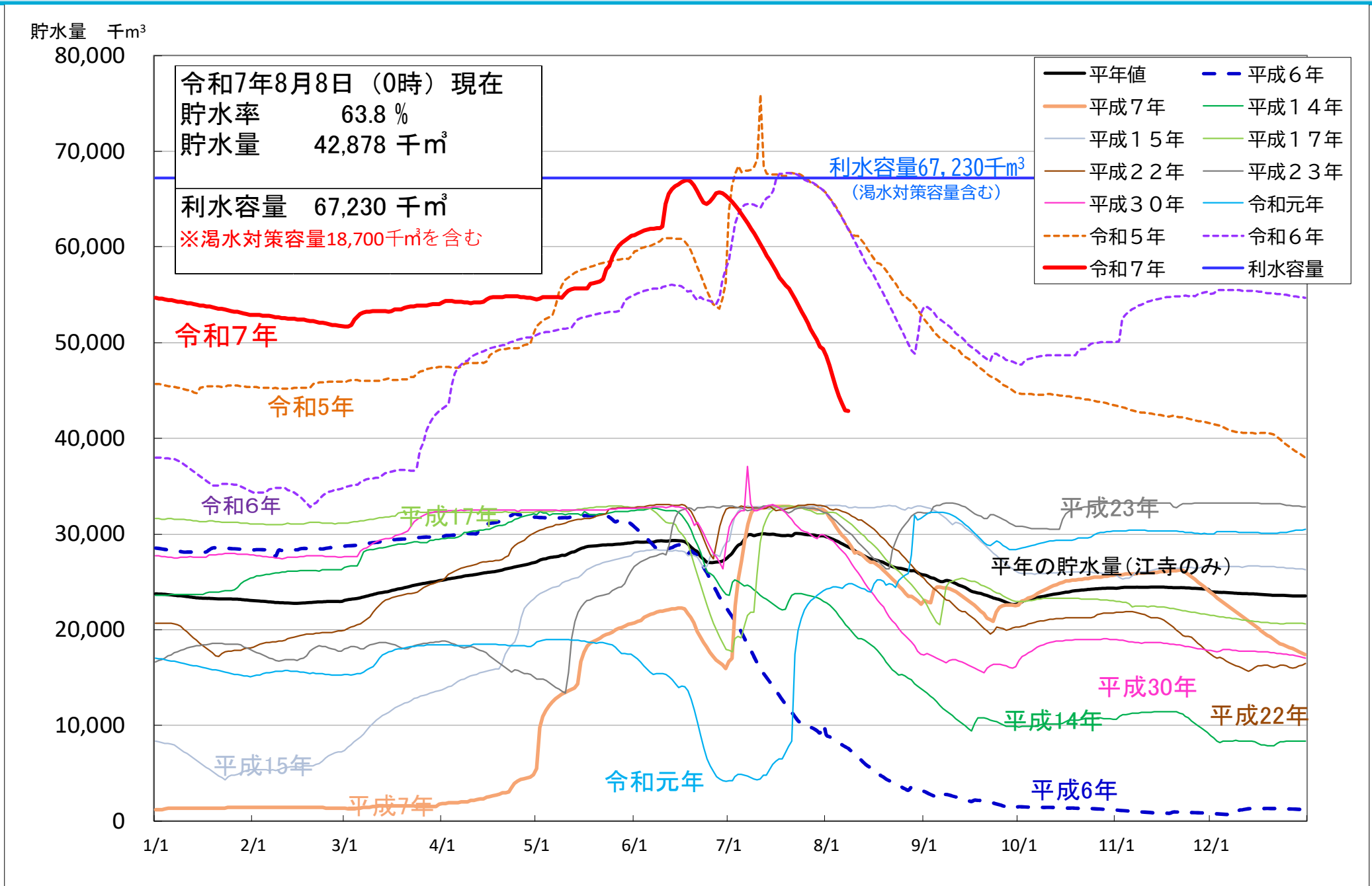
3ダム（江川・寺内・小石原川）ダム貯水量経年変化図



※平年値は、1991～2020年（30年間）の平均値（江川・寺内ダムのみ）

※令和2年1月1日からは小石原川ダムを含めたデータとしている。

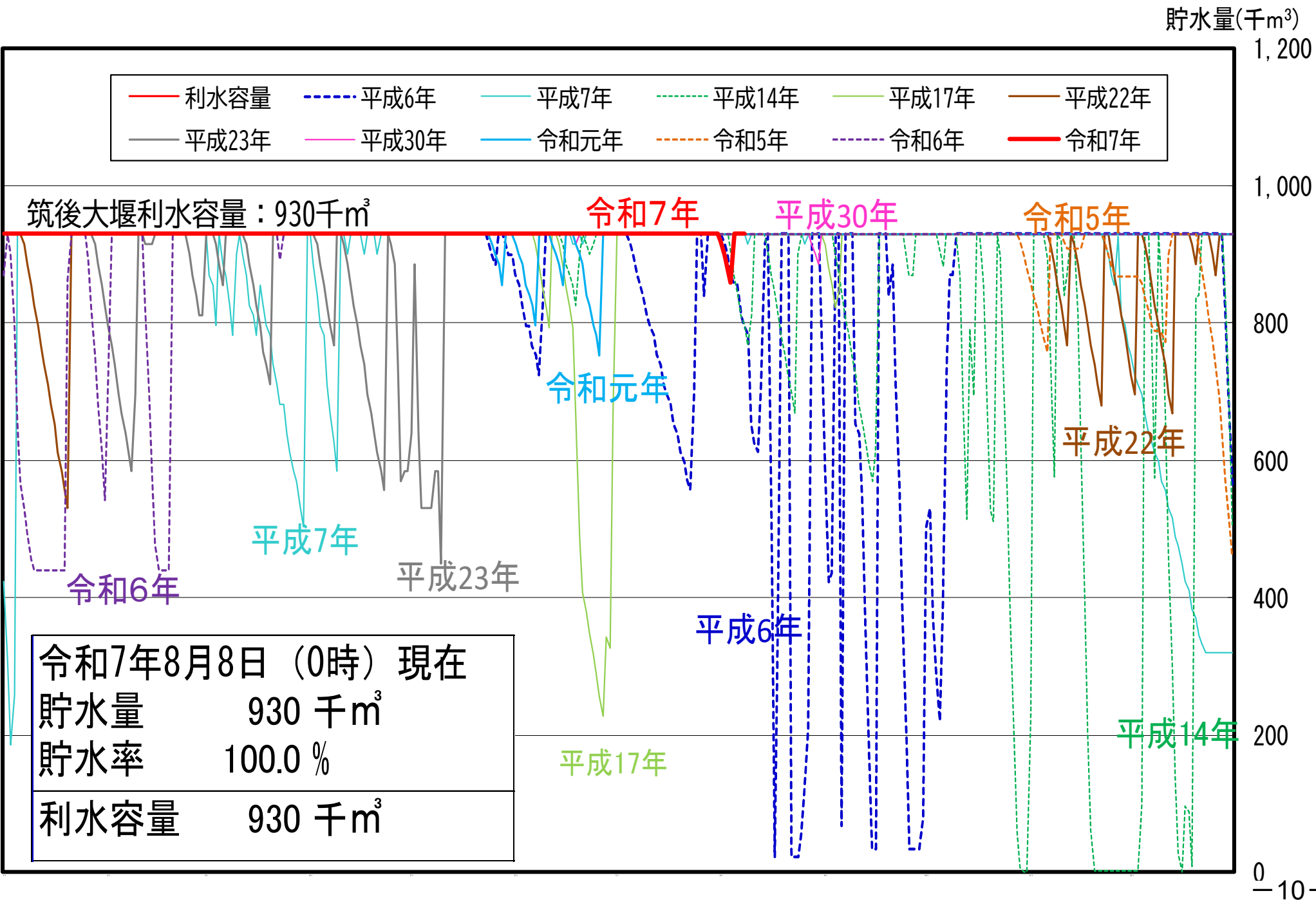
3ダム（江川・寺内・小石原川）ダム貯水量経年変化図



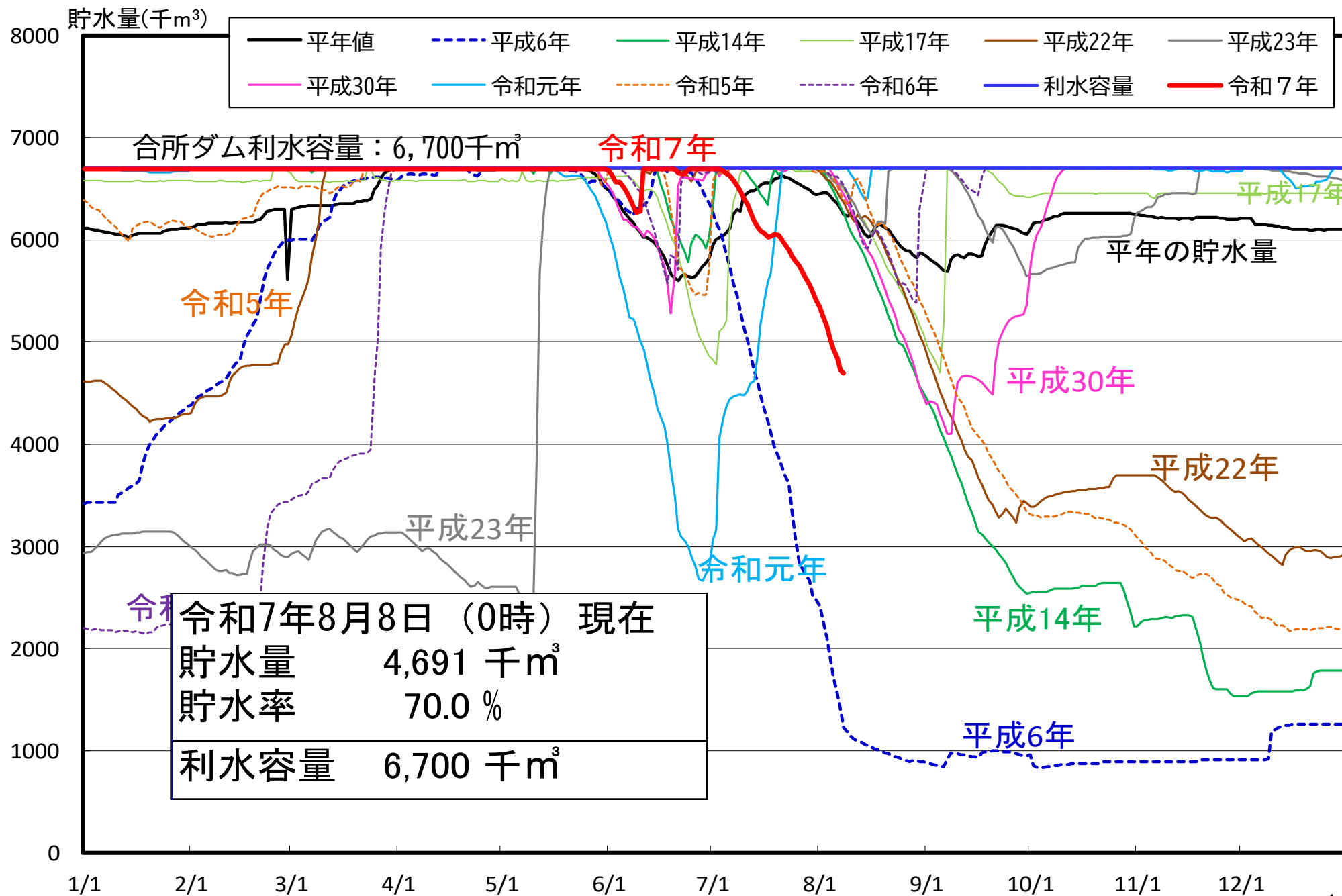
※平年値は、1991～2020年(30年間)の平均値(江川・寺内ダムのみ)

※令和2年1月1日からは小石原川ダムを含めたデータとしている。

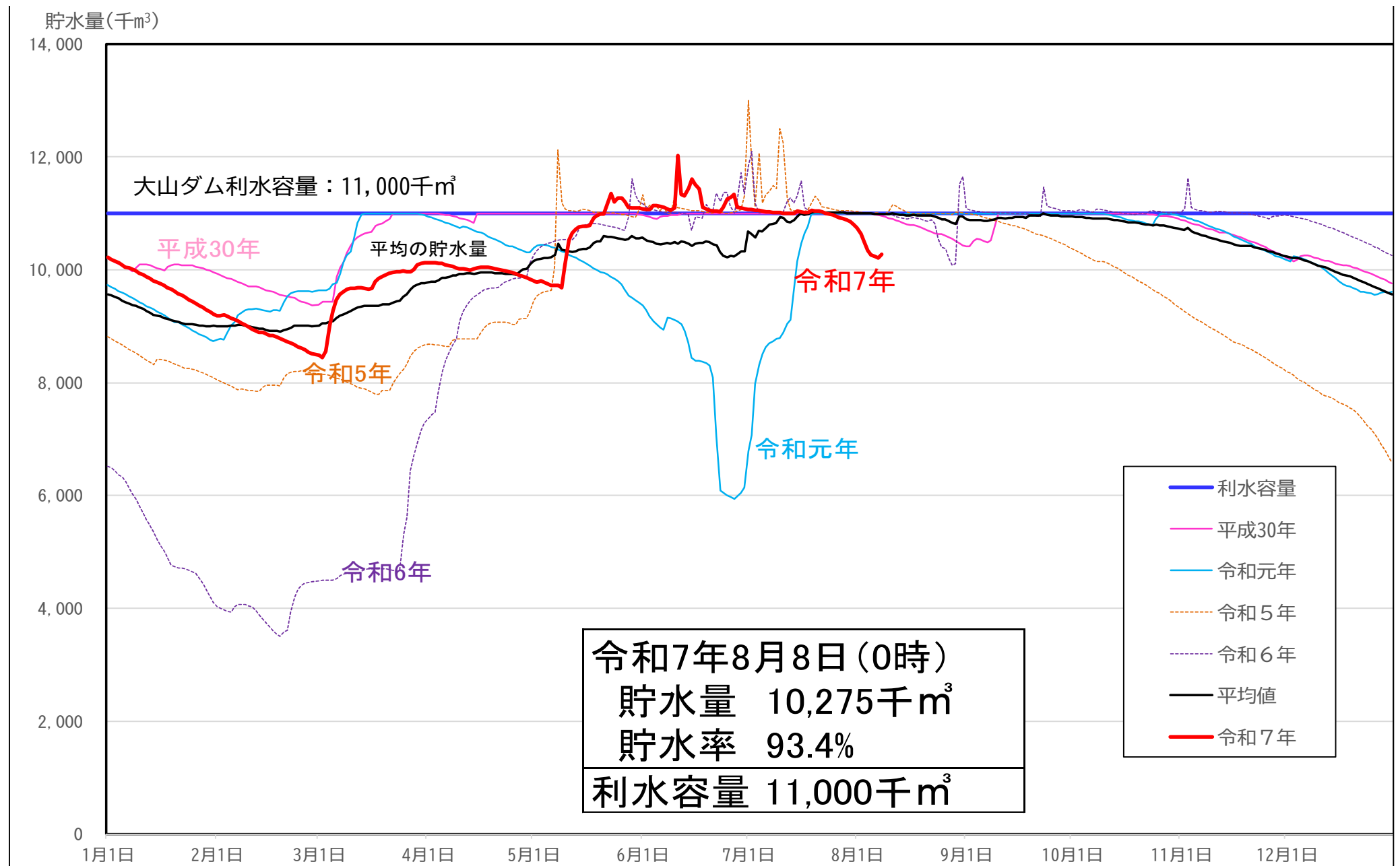
筑後大堰貯水量



合所ダム貯水量

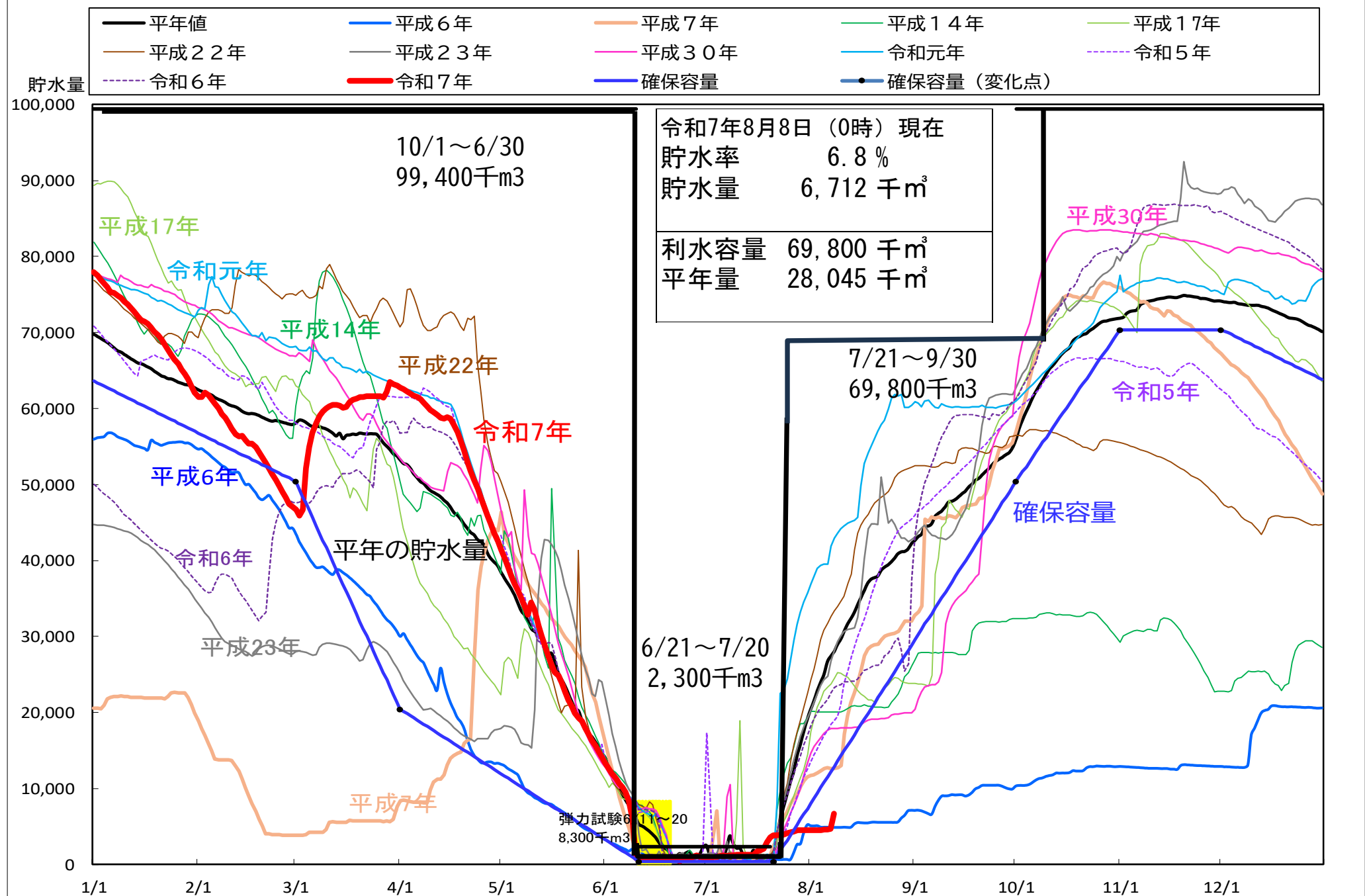


大山ダム貯水量



※平均の貯水量は、10か年（H27～R6）の平均の値

松原・下笠ダム貯水量経年変化図



※平年値は、1991~2020年(30年間)の平均値

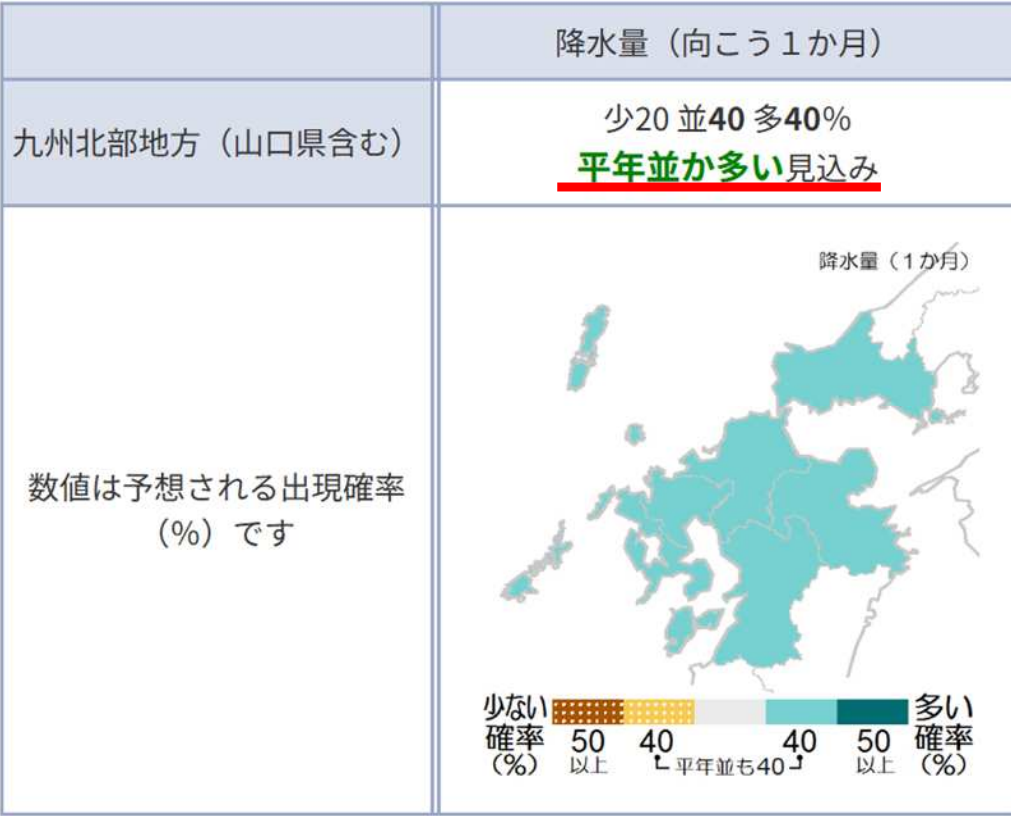
今後の天候の見通し（1 か月・3 か月予報福岡管区気象台予報より）

■向こう1か月の天候の見通し

九州北部地方（山口県含む）（8/9～9/8）

予報のポイント

- 暖かい空気に覆われ、気温のかなり高い状態が続いています。向こう1か月も、暖かい空気に覆われやすいため、気温の高い状態が続くでしょう。
- 期間のはじめに前線や低気圧、湿った空気の影響を受けやすいため、向こう1か月の降水量は平年並が多いでしょう。
- 期間のはじめは晴れの日が少ないですが、その後は太平洋高気圧に覆われやすいため、向こう1か月の日照時間は平年並が多いでしょう。



■向こう3か月の天候の見通し

九州北部地方（山口県含む）（8月～10月）

予報のポイント

- 向こう3か月の気温は、暖かい空気に覆われやすいため、高いでしょう。

